

Screen goo install manual



STEP 1. 塗布面のチェック

スクリーン・グー（スクリーン・コート剤）を塗る面や材質の表面がフラットで穴や傷が無いかチェックして下さい。 壁の横から見ると平面性がよくわかります。



そのままスクリーン・グーが塗れる基材。

アクリル、FRP、プラスチック類、塩ビ、金属類、
ガラス、タイル、陶器、プリント合板、発泡ボード、
紙類、布類等。

プライマーを塗ればスクリーン・グーの塗付量が節約できる基材
（目の粗い素材または小さな穴の多い素材）

合板、木材、モルタル、コンクリート、布類、紙類、石類等。

市販の木材用、コンクリート用等のプライマーをご使用下さい。

プライマーが必ず必要な基材

ビニールまたはビニール質の壁紙

市販のビニール壁用プライマーをご使用下さい。

スクリーン・グーがご使用になれない基材

ポリプロピレン

STEP 2. 養生をする

コート剤を塗る周囲をしっかりとマスキングやシート等で養生して下さい。

コート剤を床などにたらした時はすぐぬれ雑巾などで拭き取して下さい。

(スクリーン・グーコート剤は水性で有害物質など含まれておりません。)



* * 塗る前に * *

ペイントローラーは必ず短毛ローラーを御使用ください。
市販品を使用する場合は毛丈 5 mm または 6 mm

繊維質のローラーを御使用ください。

スポンジ質や発泡のローラーまたは中毛、長毛のローラー
は使用しないで下さい。



STEP 3. ベースコートを塗る・1回目



ベースコートをペイントトレイに注いでください。（一回200mL程度が適度な分量です。）
ローラーをベースコート液に浸しトレイ上で回転させながら
液をローラー全体に廻して下さい。余分な液は落としてください。

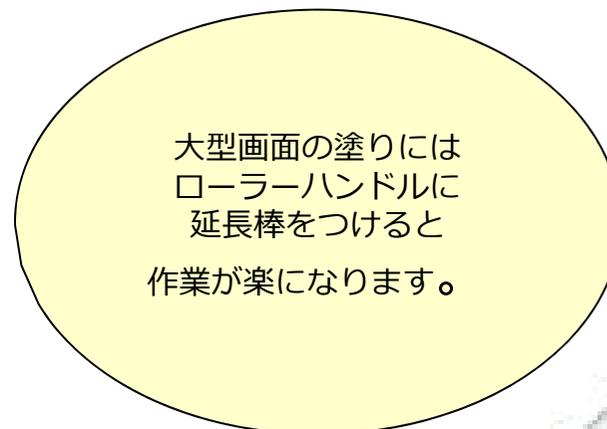
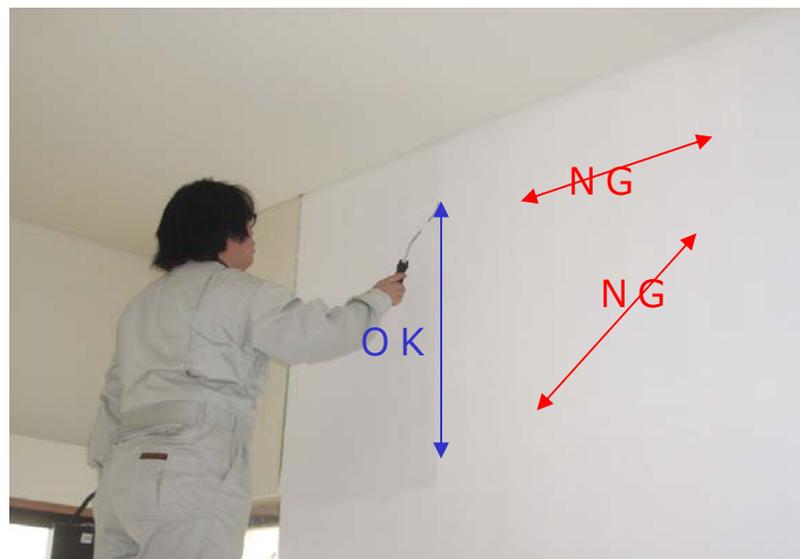
*コート剤（ベースコート・トップコート）は絶対に水で薄めないで下さい。ペイントの粘度が重要です。

STEP 4. ベースコートを塗る・1回目・・・塗布面角の塗装

コーナーや隅はローラー塗りの前にスポンジ刷毛などで
あらかじめ塗っておくときれいな仕上がりになります



STEP 5. ベースコートを塗る・塗る方向



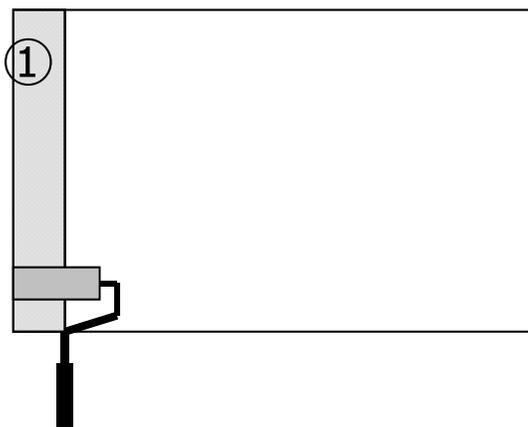
スクリーン・グーの「塗り」の開始は
右端からでも左端からでも構いません。
ただし、塗り方向は縦のみです（ローラーを上下にころがす）
横方向や斜めにローラーをころがすと規則的な塗りパターンが
乱れよい仕上がりになりません。

横方向や斜めには使わないでください。

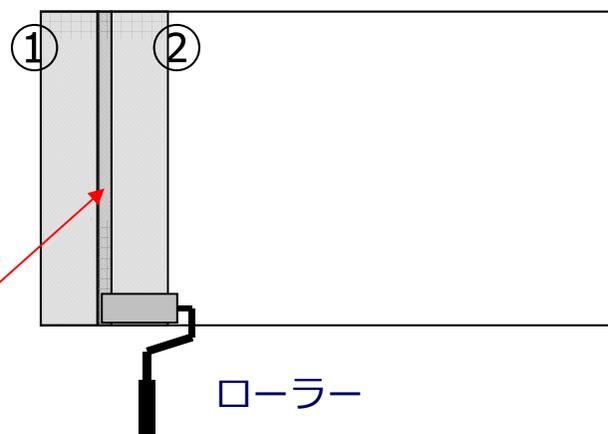


STEP 6. ベースコート进行塗る・塗り方

1. ①の帯をローラーで塗る

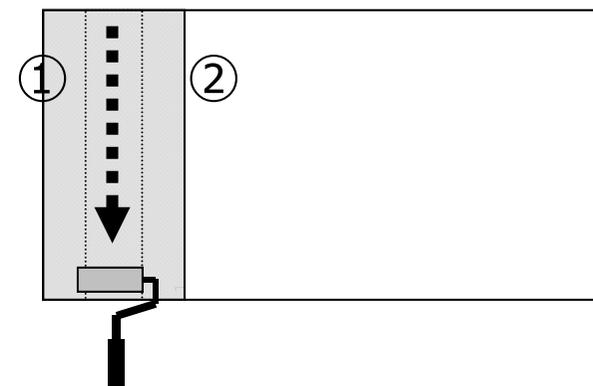


2. 2本目の帯②を2～3 cmオーバーラップして塗る



オーバーラップした部分だけ
塗料がこくぬれる。

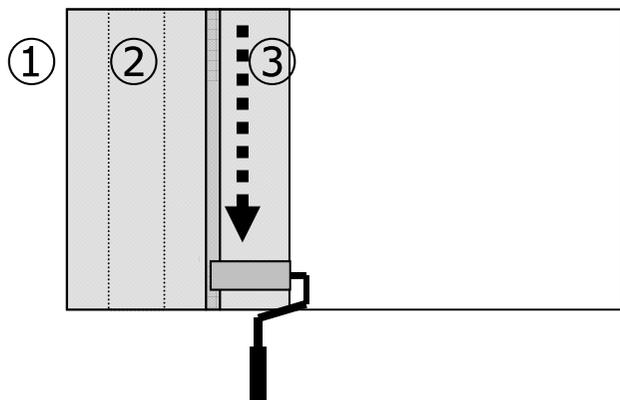
3. ペイント液をつけず①と② の帯の中間を上から下に1回だけ ゆっくりと転がしおろす。



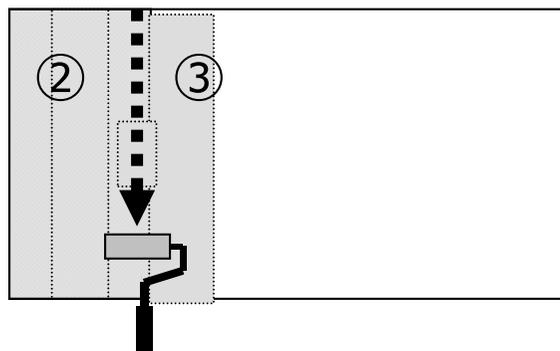
このときに塗装ムラになったように見えますが乾燥するとこのムラは消えます

STEP 7. ベースコート进行塗り方

4. 3本目の帯③を2~3cmオーバーラップして塗り



5. ペイント液をつけず②と③の帯の中间を上から下に1回だけゆっくりと転がしおろす。



6. スクリーンの端まで同様に繰り返し塗布していきます

重要: 2~3分経過するとコート剤の硬化が始まります。
元に戻って塗り直すことは避けてください。

STEP 8. ベースコートを塗る・ゴミなどの確認～乾燥

塗った表面はシボのパターンになります。



- ゴミや埃が付着したときは
ピン先、ピンセットなどで取り除いてください。
取り除いた後はそのままでもOKです。
*ベースコート2回目で補修されます。

注意

終了したら表面が完全に乾燥するまで
「ベースコート塗り・2回目」に入らないで下さい

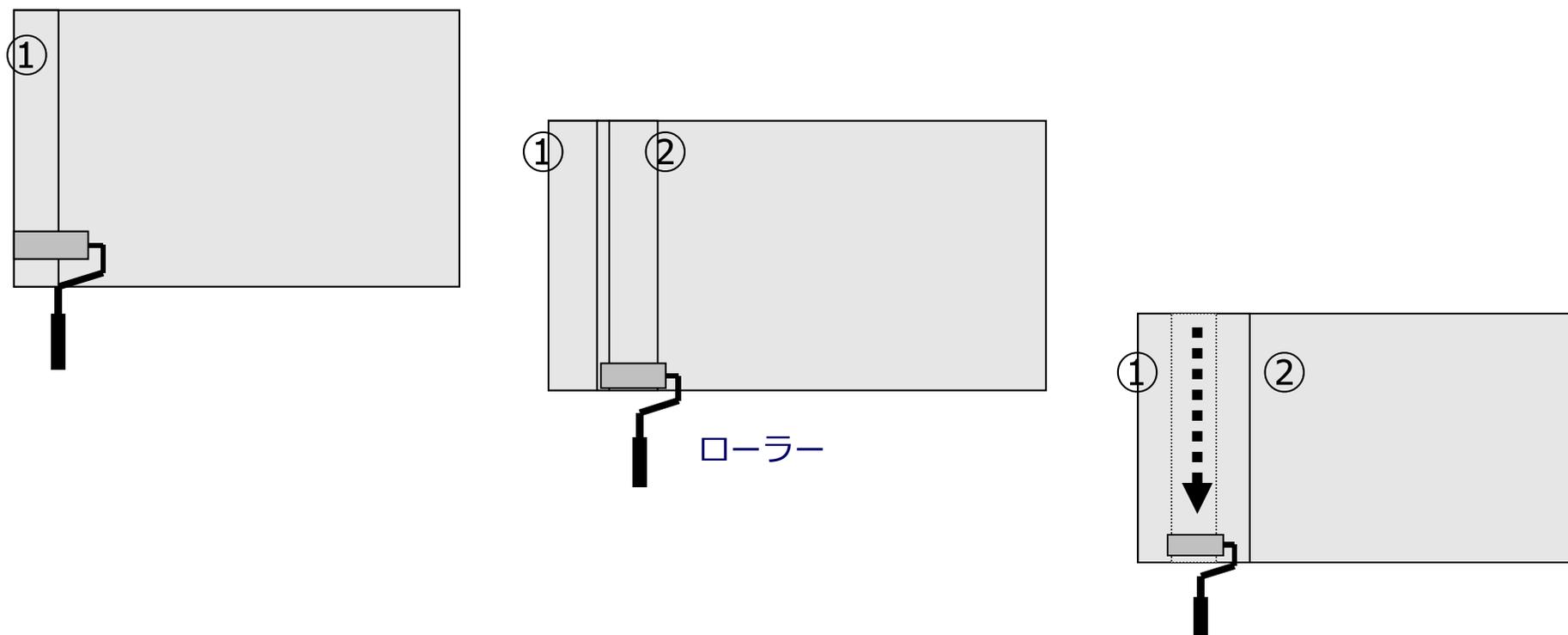
(表面の自然乾燥目安は30～40分くらいです。)

ドライヤーや送風機を使用して速く乾燥させることも可能です。
ヒートガンは表面が沸騰する可能性があるので使用しないでください。



STEP 9. ベースコートを塗る・2回目

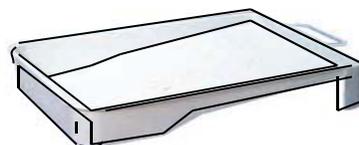
1回目と同様の手順で重ね塗りをしていきます。



終了したら表面が完全に乾燥するまで「トップコート塗り・1回目」に入らないで下さい

STEP 10. ベースコートを塗る・終了

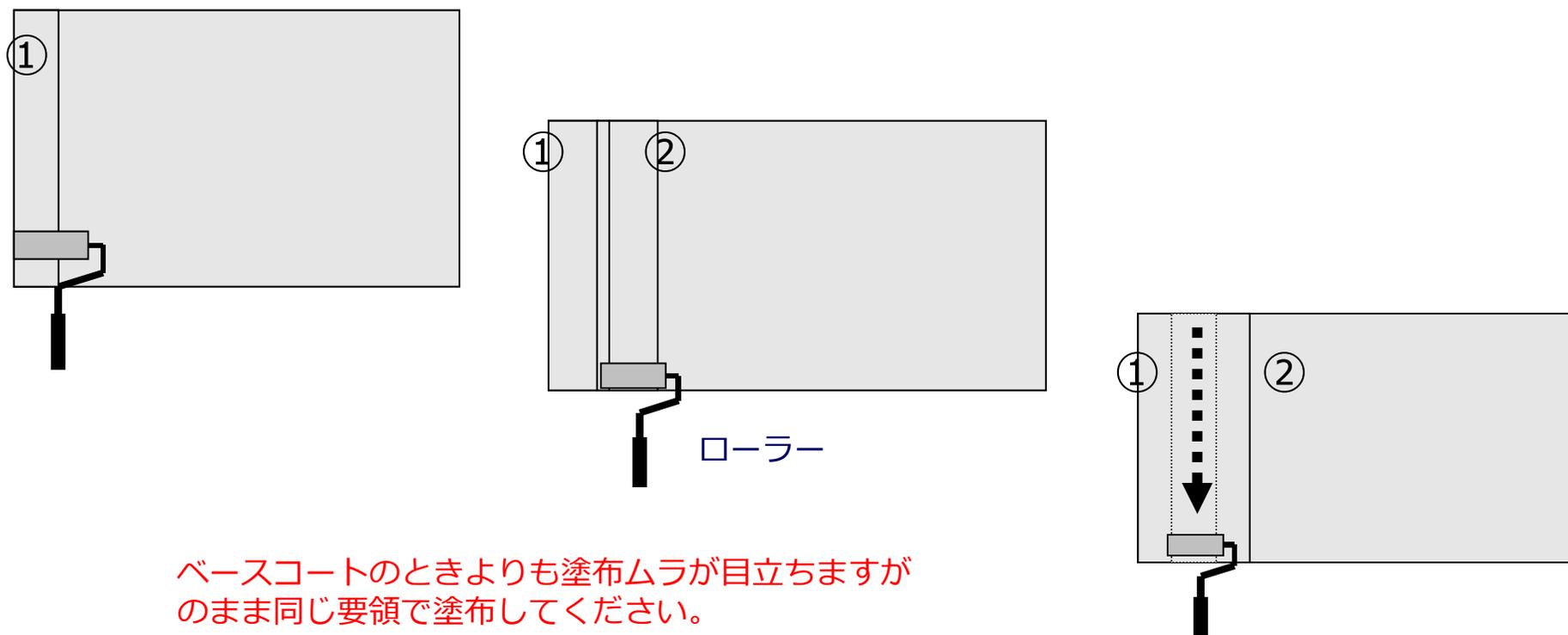
ベースコート2回目の塗りが終了したら
ペイントトレイを交換下さい。



ローラーも新しいものに交換します。
ベースコートで使用したローラーはトップコートで使用することは出来ません。

STEP 11. トップコートを塗る・1回目

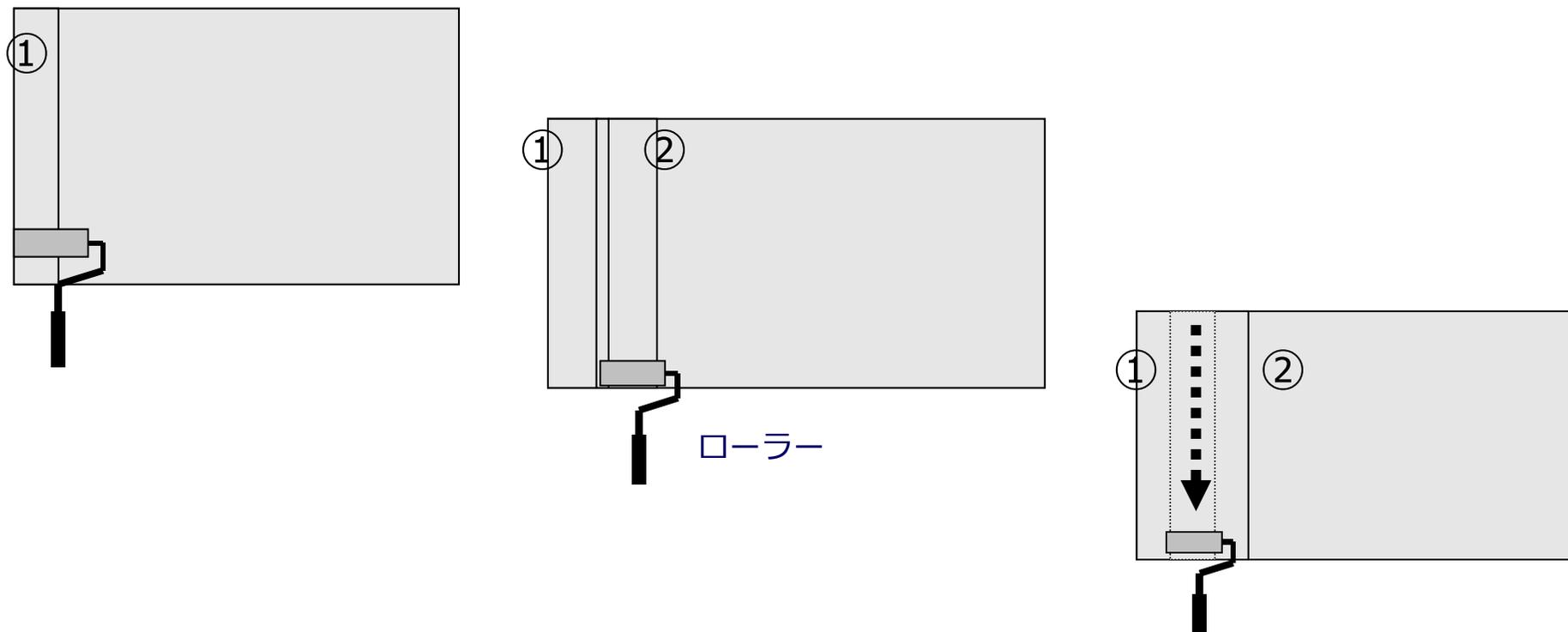
ベースコートと同様の手順で重ね塗りをしていきます。



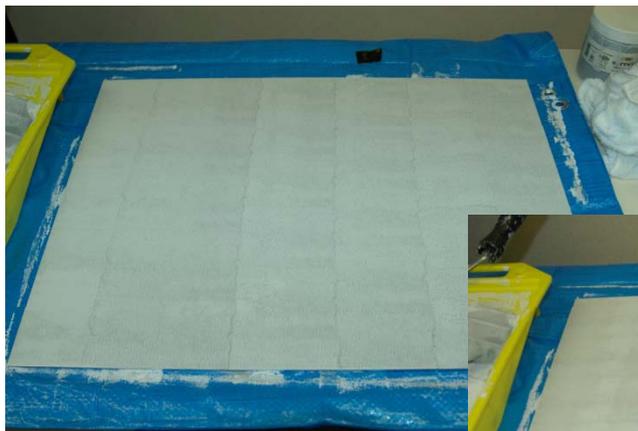
ベースコートするときよりも塗布ムラが目立ちますが
のまま同じ要領で塗布してください。

STEP 12. トップコートを塗る・2回目

トップコートも2回の重ね塗りをしていきます。



STEP 13. Screen goo 塗布作業の完了



塗布直後

塗布直後はこのようにムラが残っています



半乾燥状態

乾燥してくるとさらにムラが目立ちます



完全乾燥

乾燥するとムラが消えてしまいます

表面は触っても乾いていますが中に水疱が残っています。完全乾燥までは自然放置で約2週間ほどかかります。

